

2019年4月入学

M

2019年度(平成31年度)

首都大学東京  
大学院 人間健康科学研究科  
博士前期課程

学 生 募 集 要 項

2018年(平成30年)6月

本研究科の入学試験に関する事務は下記において取り扱います。

首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課  
〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10  
電話 03-3819-1211(代表)

夏季入試 出願 2018年 8月 1日(水)～ 8月 7日(火)【必着】  
( 入学審査料振込期限は 8月 7日(火)です。 )  
試験日 2018年 9月 5日(水)

冬季入試 出願 2018年12月13日(木)～12月19日(水)【必着】  
( 入学審査料振込期限は12月19日(水)です。 )  
試験日 2019年 2月 2日(土)

## 人間健康科学研究科の教育研究上の目的

人間健康科学研究科博士前期課程は、実践的及び研究的な観点から人間健康科学を教授研究し、基礎的な研究遂行能力と幅広い教養、深い専門知識を培い、高度実践的専門家及び研究者を育成することを目的とする。  
(首都大学東京大学院学則第7条の7)

## 目 次

1	人間健康科学研究科のアドミッション・ポリシー	1
2	入学定員	5
3	出願資格	5
4	個別の出願資格審査	6
5	事前面談等	8
6	選抜区分と出願要件	8
7	長期履修制度	9
8	外国人留学生へのビザ・サポートについて	10
9	出願期間	10
10	出願書類等	10
11	入学考査料の振込について	12
12	入学者選抜方法	15
13	入学試験について	15
14	合格発表	17
15	入学手続等	17
16	追加合格	18
17	留意事項	18
18	個人情報の取扱いについて	18
19	募集する分野と教員の一覧	18

※ この要項に綴じ込まれている様式

様式1 事前面談票    様式2 入学願書    様式3 受験票・写真票  
様式4 研究計画書    様式5 研究業績等調査書    様式6 入学試験出願資格認定申請書  
様式7 出願書類提出チェックリスト

※ この要項に付属しているもの

・入学考査料振込依頼書    ・連絡用宛名シール    ・受験票返送用封筒

## 1 人間健康科学研究科のアドミッション・ポリシー

人間健康科学研究科は、医療科学分野と健康科学分野の専門家を擁し、大都市で生活する人々の「健康」に関わる研究・教育を多角的な視点から推進しています。特に本学の最重要課題である「活力ある長寿社会の実現」に向けて、「あらゆる世代・地域の人々が、自分の能力を發揮し活躍できる優しい社会」を目指した研究・教育が実施されています。理論と検証、実践的知見を礎として各分野の学問体系を確立・深化させるとともに、異なる分野間の交流を通じて有機的・融合的な研究・教育が機動的・弾力的に行われていることも特徴です。さらに、本研究科では研究成果を広く世界に発信し、世界中の人々の「健康増進」に向けた様々な先進的な活動を行っています。健康に関わる最先端の研究・教育を推進している本研究科で、高い理想を持った「高度実践専門家」ならびに「先端研究者」を目指す皆さんが主体的に学ぶことを期待します。

### 看護科学域

#### 1 理念

大都市で生活する人々及び地域の「健康」をテーマとし、看護科学の研究・教育を通じて個人と集団の「健康」に寄与し、生活の質の向上と活力ある長寿社会の実現を目指します。それ故、本学域は、①看護科学の探究、②高度実践看護師の育成、③看護科学の教育者・研究者の育成を目的に掲げています。

博士課程（前期）においては、教育者、研究者の育成とともに高度な看護科学の知識と技術を有する高度実践看護師（CNS）を育成しています。

#### 2 求める学生像

- ・豊かな感性をもち、人間の権利と尊厳を重んじる態度が備わっている人
- ・看護現象を適切に把握し、現象を論理的、科学的に分析できる能力を備えた人
- ・多職種と協働し、看護の発展を推進するリーダーシップ能力を發揮できる人

#### 3 入学者に求める能力

- ・志望分野に関する専門的知識
- ・看護科学全般にわたる広い知識
- ・志望分野において、分野を横断して自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する能力

#### 4 入学者に求める能力の評価方法 (夏季試験及び冬季試験)

看護学に関する英語の試験、専門分野の筆記試験、面接試験を行います。筆記試験は専門分野に関する知識や論述力を判定し、面接試験では論理的な思考力を重視して判定します。

上記3種類の試験により、能力や専門性について総合的に判定します。

## 理学療法科学域

### 1 理念

本研究科は運動障害分析理学療法学分野、身体機能回復理学療法学分野、地域理学療法学分野の3つの研究分野と、1つの国際徒手理学療法学コースを有し、活発な研究活動を展開し、理学療法科学の創造力と応用力を備えた高度実践専門家・研究者を育成します。

### 2 求める学生像

- ・高い語学力を有し、理学療法関連領域の英語科学論文を理解し討論ができる人
- ・理学療法科学領域の専門知識を有し、高度専門職業人を目指す意欲のある人

### 3 入学者に求める能力

- ・活発な研究活動を展開する、理学療法科学の創造力と応用力
- ・主体的に問題を発見し、課題を解決する能力

### 4 入学者に求める能力の評価方法

#### (夏季試験)

事前提出された研究計画について書類審査します。

筆記試験において、語学試験および小論文を行います。

面接（口述試験を含む。）では、研究計画の実現性、および当該分野の専門知識について審査します。

## 作業療法科学域

### 1 理念

作業療法科学域では、人間を作業的存在と捉えることによって、科学的、社会的、国際的、文化・創造的視点から幅広く作業療法に関する知識の構築を図り、作業療法教育、一般臨床から地域・生活におけるヘルスプロモーションに貢献する実践家、教育・研究者を育成することを目指しています。

### 2 求める学生像

- ・幅広い教育力、マネジメント力、そして研究力を身につけ、作業療法の創造的発展に貢献しながら、国際的にも活躍できる可能性を持つ人
- ・こうした努力を惜しみなく実行できる人

### 3 入学者に求める能力

専門性の深化を図る様々な基礎研究は根拠のある作業療法としての信頼性をもたらします。

- ・理論、実験などの基礎的研究から、臨床における問題解決のための実践研究まで、幅広い研究への興味と関心
- ・ある程度の研究能力と経験

### 4 入学者に求める能力の評価方法

#### (夏季試験)

英語、小論文、面接試験を行います。英語は作業療法学に関する読解等の能力、小論文は一般問題または作業療法学に関する内容で専門分野に関する知識や論述力を判定し、面接試験では論理的な思考力を重視して判定します。

#### (冬季試験)

同上

## 1 理念

放射線学の専門知識と最新技術の知見を教授することによって、①創造的かつ科学的思考に基づいた高度放射線専門職、②専門分野における高度な知識、能力を有するのみならず、他領域の研究成果を理解し、それらを統合することによって先端医療技術を開発できる人材の育成を目指します。

## 2 求める学生像

- ・研究者または実践家をめざし、放射線科学分野の研究を遂行するのに十分な知識と学力を有する人
- ・放射線科学分野における学問体系の確立と技術開発の研究を遂行するのに適した視野の広い問題意識を有する人

## 3 入学者に求める能力

- ・志望する専門分野に関する高度な知識、能力を有し、科学的に思考できる能力
- ・志望する専門分野だけでなく他領域の研究成果も理解し、それを統合することによって自ら研究課題を設定でき、問題解決方法を創造できる能力

## 4 入学者に求める能力の評価方法

### (夏季試験)

筆記試験と口述試験を行います。筆記試験では、放射線科学に関する英語能力、放射線科学に関する基礎的知識および志望分野に関する専門的知識を判定します。口述試験では、研究課題に関する知識、問題解決能力および説明能力を判定します。

以上の試験成績および提出された書類の審査によって総合的に判定します。

### (冬季試験)

同上

## 1 理念

人間健康科学における諸課題に対して、学際的・先端基礎医科学、臨床医科学、疫学の方法論を活用し、自立的に研究・教育活動のできる研究者・教育者を養成します。また、高度専門的業務に要求される高度な研究能力やその基礎となる豊かな学識を備えた人材を育成します。

## 2 求める学生像

- ・脳機能解析科学、生体運動解析科学、機能形態解析科学、地域保健活動評価論分野の4分野のいずれかに興味があり、知的好奇心が旺盛な人
- ・志望分野の研究課題に意欲的かつ創造的に挑もうとする人

## 3 入学者に求める能力

- ・志望分野に関する十分な基礎学力（出身領域(大学の学部など)はとくに問わない)
- ・科学的・論理的な思考力
- ・志望分野において、自らが主体的に問題を発見し課題を解決する能力

## 4 入学者に求める能力の評価方法

### (夏季試験)

英語・小論文の筆記試験と面接を行います。筆記試験は志望分野に関する知識、語学力、論述力を判定し、面接では、科学的知識や論理的な思考力を重視して判定します。

### (冬季試験)

同上

## 1 理念

人間健康科学の新たな展開を創造し推進することをめざし、基礎研究、応用研究に重点をおいて研究を行っています。人間と健康の諸問題は極めて複雑であり、健康社会の実現には、分子・遺伝子・細胞・動物を対象とした基礎科学と、その成果を人へ還元する応用科学の、両方からのアプローチが必要です。学際的に、様々な分野からアプローチし、全体像の把握、関連要因との因果関係を解明していきます。

## 2 求める学生像

- ・健康の保持増進に関する基礎および応用研究を通し、人間と健康についての教養と専門的知識ならびに課題解決能力を身につけたいと考えている人
- ・異なる専門分野ともコミュニケーションをとることができる研究者あるいは専門家・実践的指導者になることを目指している、主体的な人

## 3 入学者に求める能力

- ・人間の適応・行動・栄養など、人間と健康に関する科学の専門知識の獲得と研究能力向上のための鍛錬への意欲と好奇心
- ・多様な問題を総合的に捉えて、その本質を科学的に見極め論理的に解釈することの意義を理解し、その能力の向上に努力できること
- ・出身学部、研究科、職種は問わないが、本学域に在籍する教員の研究分野を志向し、当該指導教員の下で研究を行うための十分な基礎学力
- ・専門分野の異なる教員や学生と積極的にコミュニケーションをとり、相互理解に努めようとする態度
- ・自分の考えを的確に表現し、わかりやすく伝える能力

## 4 入学者に求める能力の評価方法

### (夏季試験)

筆記試験（英語及び専門）および面接試験を行います。筆記試験は語学力、ならびに専門分野に関する知識や論述力を判定します。面接試験は一次選考合格者を対象に行い、志望分野に関する知識や技術、考え方などを重視して判定します。

筆記試験および面接試験により、上記能力や将来性・発展性について総合的に判定します。

### (冬季試験)

同上

## 2 入学定員

各学域における募集人員と入学試験実施時季は以下のとおりです。

学域名	入学定員	夏季	冬季
看護科学域	10	○	△
理学療法科学域	17	○	△
作業療法科学域	10	○	△
放射線科学域	21	○	△
フロンティアヘルスサイエンス学域	4	○	△
ヘルスプロモーションサイエンス学域	8	○	○

- ※ 夏季入試と冬季入試で定員の配分はありません。入試ごとの出願状況及び受験者の成績等で学域ごとの合格者数が変動することがあります。
- ※ 看護科学域、作業療法科学域、放射線科学域及びフロンティアヘルスサイエンス学域は夏季入試の合格者数によって冬季入試を行わない可能性があります。
- ※ 理学療法科学域では入学定員のうち、6名を別途行われる、国際徒手理学療法学コースへの入学者定員としています。
- ※ 募集する分野と教員の一覧はP. 19・20を参照してください。

## 3 出願資格

出願できる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 日本の大学を卒業した者又は2019年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者又は2019年3月末までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2019年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2019年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は2019年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了（2019年3月見込みの者を含む）することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2019年3月末までに修了見込みの者  
（上記に該当しているか否かを必ず文部科学省のホームページで事前確認願います。）
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号の規定による）

上記（1）～（8）に該当する場合、5事前面談等からご覧ください。

下記（9）（10）に該当する場合、事前の「出願資格審査」の認定を受ける必要があります。

- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年3月末までに22歳に達する者
- (10) 2019年3月末までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本研究科の教授会において定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者（いわゆる「飛び入学」にあたる）。

#### 4 個別の出願資格審査（確認）【該当者のみ】

- (1) 出願資格審査（「3出願資格（9）」に基づく認定申請）

「3出願資格（9）」により出願を希望する者は、(3)～(5)の手續に従い、事前に出願資格の認定（または確認）申請を行ってください。申請を行うためには、下の表に定める基準を満たす必要があります。

看護科学域	学校教育法第90条第1項の規定により大学に入学できる者で、保健師助産師看護師法第21条第2号の規定による文部科学大臣が指定した学校又は同条第3号の規定による厚生労働大臣が指定した養成施設を修了し、かつ、看護師、保健師又は助産師の免許を有し、出願時までに合計2年以上勤務していた経験がある者。または、外国において、看護学領域の学位を取得又はそれと同等以上の教育課程を修了したと認められる者。ただし、いずれも看護師の免許（外国の資格も可）を有する者。	
理学療法科学域	学校教育法第90条第1項の規定により大学に入学できる者で、理学療法士及び作業療法士法第11条第1号の規定による文部科学大臣が指定した学校又は厚生労働大臣が指定した養成施設を修了し、かつ、理学療法士の免許を有し、出願時までに合計1年以上勤務していた経験があること	
作業療法科学域	学校教育法第90条第1項の規定により大学に入学できる者で、理学療法士及び作業療法士法第12条第1号の規定による文部科学大臣が指定した学校又は厚生労働大臣が指定した養成施設を修了し、かつ、作業療法士の免許を有し、出願時までに合計1年以上勤務していた経験があること	
放射線科学域	最終学歴	最終学歴以降の研究期間（注2） （経験年数）等
フロンティア ヘルス サイエンス 学域	1. 修業年限2年の短期大学卒業者	2年以上
	2. 修業年限3年の短期大学卒業者	1年以上
ヘルス プロモーション サイエンス学域 （注1）	3. 高等専門学校卒業者	2年以上
	4. 修業年限が2年以上の専修学校の専門課程の卒業者	大学の修業年限（4年）から専門課程を置く専修学校の修業年限を控除した期間以上
	5. 外国の大学の日本校、外国人学校、専修学校（専門課程を除く）、各種学校その他国内外の教育施設の卒業又は修了者	大学卒業までの最短修業年数（16年）から最終学校卒業又は修了までの最短修業年数を控除した期間以上
	6. 上記1から5までに掲げる学校の退学者	大学卒業までの最短修業年数（16年）から当該退学した学校の退学時までの修業年数を控除した期間以上

（注1）ヘルスプロモーションサイエンス学域においては、事前面談を行う場合があります。

（注2）研究期間とは、次の期間を合算したものをいう。

- (A) 大学又は短期大学において、研究生として在学した期間
- (B) 短期大学又は高等専門学校に置かれた専攻科に在学した期間
- (C) 大学、短期大学、官公庁、研究所、会社等において教育又は研究部門で教育職又は研究職に従事した期間
- (D) その他、上記(A)、(B)、(C)に準じた期間

(2) 出願資格確認（「3 出願資格（10）」に基づく確認申請）

「3 出願資格（10）」により出願を希望する者については、出願資格の確認を行いますので、下記（4）の期間内に、下記（3）の①（出願資格認定申請書）、③（結果通知返信用封筒）及び⑦（最終学校成績証明書）のみ提出してください（提出先は下記（5）の囲み内となります）。

【認定基準（各学域共通）】

- ・2019年3月までに、卒業必要単位数の80%を超えて取得見込みであること
  - ・総取得単位の60%以上が上位評価（優など、点数評価の場合は80点以上）であること
- ※ なお、入学選考に合格した後に、上記に定める単位を取得することができないことが確定した場合、入学を取り消すこととする。

(3) 出願資格審査（確認）の申請手続

次の書類を提出してください（提出いただいた書類は返却しません）。

なお、出願資格が認定された場合、出願時に下記と同一の書類を改めて提出する必要はありません。

区分	摘要	提出を要する者
①出願資格認定申請書 （様式6）	本募集要項所定の様式	全員
②免許証の写し 【該当者のみ】	認定基準にかかる国家資格の免許証の写し（両面のコピー）を提出してください。	看護科学域 理学療法科学域 作業療法科学域
③認定結果通知返信用封筒	長形3号の封筒に宛先を明記の上、362円分の郵便切手（速達料金を含む）を貼ったもの ※海外在住等で日本の切手が入手できない場合は、別途指示しますので事務局までご連絡ください。	全員
④志願理由書（様式自由）	横書き500字程度、A4判	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスポモーションサイエンス学域
⑤研究計画書（様式4）	本募集要項所定の様式 ※自署・PCによる作成を問わず、志願者本人の押印が必要です。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスポモーションサイエンス学域
⑥最終学校卒業（見込み） 証明書	出身（または在籍）大学学長又は学部長（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）が発行した日本語または英語表記のもの <u>独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構</u> （または旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を与えられた者は、同機構が発行する学士学位授与（申請受理）証明書を提出してください。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスポモーションサイエンス学域

⑦最終学校成績証明書	出身(または在籍) 大学学長又は学部長(最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校)が発行した日本語または英語表記のもの。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスポモーションサイエンス学域 ※出願資格(10)による場合は全学域
⑧研究歴・実務経験等 (A4判、様式自由)	前記(1) 認定基準を参考にすること。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスポモーションサイエンス学域
⑨研究業績等調書(様式5)	本募集要項所定の様式	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスポモーションサイエンス学域

(4) 申請期間(郵送受付のみ)

入試実施期	申請期間
夏季入試	2018年 7月 3日(火)～2018年 7月 9日(月) 必着
冬季入試	2018年11月15日(木)～2018年11月21日(水) 必着

申請書類一式を角2号の封筒に入れて、必ず簡易書留郵便として提出してください。簡易書留としない場合の事故については、一切責任を負いません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って申請してください

(5) 出願資格審査(確認)結果の通知

出願資格審査(確認)結果の通知書が、願書受付開始日の前日までに届かない場合には、荒川キャンパス管理部学務課に電話で照会してください。

<p>申請書類提出先 〒116-8551 東京都荒川区東尾久七丁目2番10号 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係 『博士前期課程入学試験』担当あて ※ 封筒余白に『博士前期課程〇〇学域資格審査』と朱書きで表示すること</p>
---

## 5 事前面談等

事前に志望する学域・分野の担当教員と必ず面談を行い、研究内容や選抜区分などについて相談をしてください。出願の際、願書に担当教員の署名及び捺印が必要です。(連絡方法はP. 18参照)

## 6 選抜区分と出願要件

各学域の選抜区分は以下のとおりです。出願できるのはいずれか一方であり、出願後に選抜区分を変更することはできませんので、ご注意ください。

選抜区分「社会人」に出願できる者は、前記「3 出願資格」の条件を満たし、かつ、以下の条件を満たすものとします。なお、選抜区分による定員配分は行っておりません。また、試験科目および問題内容についても違いはありません。

学域	選抜区分	条件
看護科学域	一般	
理学療法科学域	一般	・理学療法士の免許（国家資格）を取得予定または有していること。あるいは他の医療国家資格等を有すること
	社会人	・理学療法士の免許（国家資格）を有すること ・出願時までに合計1年以上勤務していた経験があること ・論文や学会発表などの業績数が優れていること
作業療法科学域	一般	
	社会人	・作業療法士の免許（国家資格）を有すること ・出願時までに合計1年以上勤務していた経験があること
放射線科学域	一般	
フロンティアヘルスサイエンス学域	一般	
	社会人	・出願時までに合計2年以上勤務していた経験があること
ヘルスプロモーションサイエンス学域	一般	
	社会人	・出願時に就業している者は、所属長の承認を受けていること

※ 就業している者も選抜区分「一般」で受験できます。

※ 志望分野は、放射線科学域とヘルスプロモーションサイエンス学域は第1志望のみ、その他の学域では第2志望まで出願できます。

## 7 長期履修制度

本研究科では長期履修制度を導入しています。

これは、職業を有している、出産、育児、介護を行う必要がある等の理由から、学則が定める標準修業年限（博士前期課程は2年）内での修業が困難な者について3年間又は4年間での計画的な学修を認める制度です。適用を認められた場合の授業料年額は、2年分の授業料を認められた修業年数で按分して課されます。

長期履修の申請を行おうとする方は、志望する学域・分野の担当教員との事前面談等で、**申請を行おうとする事情、履修計画等について必ず相談のうえ、次の書類を出願書類に同封して提出してください。**長期履修制度適用の可否は、入学試験の合格発表と同時にを行います。

<提出書類>

- ・長期履修申請書（様式第1号）
- ・長期履修が必要であることを証明する書類

【資料の例】

業務多忙の場合：「在職証明書」と「業務が多忙であることを詳細に記載したもの（様式任意）」

※在職証明書については、社会人選抜区分で受験する場合、出願用とは別に一部提出してください。

育児の場合：「母子手帳の写し」または「住民票（家族構成がわかるもの）」

介護の場合：「申請者自身が介護に携わる必要があることを記載したもの（様式任意）」

**長期履修制度の申請要項及び様式は研究科ホームページ (<http://www.hs.tmu.ac.jp/>) から入手してください。**

## 8 外国人留学生へのビザ・サポートについて

本学への入学に際し、留学ビザの取得や、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更や在留期間の更新が必要な方は、荒川キャンパス管理部学務課教務係 電話03-3819-1211までお問い合わせください。

## 9 出願期間（郵送受付のみ）

入試実施期	出願期間
夏季入試	2018年 8月 1日（水）～2018年 8月 7日（火） <b>必着</b>
冬季入試	2018年12月13日（木）～2018年12月19日（水） <b>必着</b>

## 10 出願書類等

- (1) 入学志願者は、次の書類を取りそろえて角2の封筒に入れ、「出願書類チェックリスト兼送付書（様式7）」を記入のうえ封筒に貼り、前記「**9 出願期間**」内に出願してください。必ず簡易書留郵便として提出してください。簡易書留としない場合の事故については一切責任を負いません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って出願してください。

出願書類等	摘要	提出を要する者
①入学願書（様式2）	所定の様式によること。 ※P. 3の出願資格（3）、（4）、（5）、（6）、（9）、（10）により出願を希望する者のうち日本の大学での在学年数が3年未満の者は、 <u>裏面の記入欄に</u> 、外国の学校教育における16年の課程の中で小学校（初等教育）から中学校に相当する学校名と在学期間を学校別に記載してください。	全員
②受験票・写真票（様式3）	所定の様式によること。3ヶ月以内撮影の上半身、脱帽の写真（縦4cm×横3cm）を貼付願います。 ※PC入力ではなく、必ず自署してください。	全員
③入学考査料払込金受取書、収納証明書	下記のいずれかの方法により、振込期限（夏季入試は8月7日（火）、冬季入試は12月19日（水））までに、入学考査料30,000円の支払い手続きをしてください。 詳細はP. 12「入学考査料の振込について」をご参照ください。 <b>出願書類を受理した後は、入学考査料は返還しません。 振込期限までに振込を行った場合でも、必要な出願書類の全てを出願期間内に提出していない場合は不受理となります。</b>	全員 ※事由により免除となる場合を除く。
④卒業（見込み）証明書	出身（または在籍）大学学長又は学部長（最終学歴（見込みを含む）が大学でない者は、最終学歴の学校長）が発行した日本語または英語表記のもの。⇒（注1）参照 <u>独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構</u> （または旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を与えられた者は、同機構が発行する学士学位授与（申請受理）証明書を提出してください。※出身校の窓口休止期間（お盆年末休み）にご注意ください。	全員 ※出願資格（10）の方を除く

⑤成績証明書	①出身（または在籍）大学学長又は学部長（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校又は養成所）が発行した日本語または英語表記のもの。 ②①の他に、医療職の国家資格受験資格を得るために修了（卒業）した学校又は養成所等がある場合には、その成績証明書も併せて提出してください。 ※出身校の窓口休止期間（お盆年末休み）にご注意ください。	全員
⑥研究計画書 （様式4）	所定の様式によること。 ※自書・PCによる作成を問わず、志願者本人の押印が必要です。	ヘルスプロモーションサイエンス 以外の全学域
⑦研究業績等調書 （様式5）	所定の様式によること。 該当する業績がない場合は、「なし」欄にチェックを記入して提出してください。	ヘルスプロモーションサイエンス 以外の全学域
⑧連絡用宛名シール	所定の様式によること。	全員
⑨受験票返送用封筒	本学所定の封筒（「受験票在中」と記載のあるもの）に、志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、362円分の郵便切手（速達料金を含む。）を貼付してください。 ※募集要項をダウンロードした方は、長形3号の封筒に宛先を明記の上、362円分の郵便切手（速達料金を含む）を貼ったものを用意してください。 ※海外在住等で日本の切手が入手できない場合は、別途指示しますので事務局までご連絡ください。	全員
⑩免許証の写し	出願条件にかかる国家資格の免許証の写し（両面のコピー）を提出してください。	社会人選抜区分で 受験する者のうち 理学療法科学域・ 作業療法科学域の 志願者（P. 6参 照）
⑪在職証明書	出願条件を満たすことを証明する書類（様式任意）を提出してください。2ヶ所以上の勤務経験により出願条件の在職期間を満たす場合は、各勤務先の在職証明書を提出してください。	社会人選抜区分で 受験する者 （P. 6参照）
⑫戸籍個人事項証明書	志願者の卒業証明書又は成績証明書が、現在の姓名と異なる場合には、その異動内容が確認できるように、戸籍個人事項証明書を提出してください。	該当者のみ
⑬住民票の写し 又はパスポートの写し	志願者が外国籍の場合は、区市町村が発行する住民票の写し（国籍、在留資格、在留期間（満了の日を含む）等の記載があるもの）を提出してください。 なお、日本国内で住所が定まっていない方は、パスポートの写しを提出してください。	該当者のみ
⑭出願書類提出チェックリスト（様式7）	提出する書類をチェックのうえ、出願書類を送付する封筒の表に貼りつけて郵送してください。	全員

(注1) 卒業証明書は、出願資格に該当することを示すものを提出してください。なお、「**3 出願資格(9)**」により出願資格審査を経て出願する場合には、当該国家資格の受験資格を得るために修了(卒業)した学校又は養成所等の修了(卒業)証明書を提出してください。

(2) 出願書類の提出先

〒116-8551

東京都荒川区東尾久七丁目2番10号

首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係

『博士前期課程入学試験』担当あて

※「出願書類提出チェックリスト(様式7)」を記入のうえ、封筒に貼って送付してください。

(3) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は出願期間内に訂正がなければ不受理となります。また、出願期間を過ぎた出願書類は受理しません。
- ② 受理後の書類の内容変更はできません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合は下記連絡先へご連絡ください。
- ③ 一度受理した出願書類及び入学考査料は理由の如何にかかわらず返還しません。
- ④ 受験票は郵送します。それぞれの試験日の1週間前までに届かない場合は、下記連絡先へご連絡ください。
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学手続きを行った場合でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 身体に障がいがある者等で受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、夏季入試または冬季入試の出願期間初日の1週間前までに下記連絡先にご連絡ください。

連絡先 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係  
03-3819-1211

## 1.1 入学考査料の振込について

入学考査料(30,000円)は下記(1)または(2)の方法により振込みの手続きを行ってください。出願を受理した後は、納付された入学考査料は返還しませんので、十分に検討したうえで納付してください。出願資格審査(確認)申請を行う場合、審査結果の通知により受験資格が認められたことを確認してから入学考査料を振り込むようにお願いします。

**入学考査料を振り込まずに出願した場合は受理しません。出願期日に間に合うように振り込んでください。**

なお、2011年3月11日に発生した東日本大震災、2016年4月14日以降に熊本地方で発生した一連の地震又は2017年7月5日以降に九州北部地域で発生した一連の豪雨により被災した志願者に対しては、入学考査料を免除する場合がありますので、入学考査料支払いの前に、首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係 電話03-3819-1211までお問い合わせください。

(1) 振込依頼書による支払いの場合

- ① 募集要項に同封の「振込依頼書」に住所、氏名等必要事項を記入してください。なお、夏季入試と冬季入試で使用する振込依頼書が異なります。

② 振込依頼書に入学考査料を添え、金融機関等の窓口で直接振込の手続をしてください。

**ATMなど機械での振込はできません。**

※ ゆうちょ銀行では振り込みできません。

※ 振込手数料は各自で負担願います。但し、みずほ銀行本支店をご利用の場合、振込手数料は不要です。

③ 入学考査料を振込後、受け取った「振込金受取書」を様式3に貼付し、出願書類に同封してください。

(2) Webによる支払い(E-支払いサービス)の場合

E-支払いサービス(P.14「E-支払いサービスを利用する場合の入学考査料払込方法」参照のこと。)へ事前申込のうえ、コンビニエンスストア、ペイジー対応のATM・ネットバンキング、クレジットカード、Alipay 国際決済(支付宝)、又は銀聯ネット決済により納付してください(日本国外から支払いの場合は、クレジットカード、Alipay 国際決済(支付宝)、銀聯ネット決済のみ)。

入試実施期	Webによる支払い期間
夏季入試	2018年 7月18日(水)～2018年 8月 7日(火)
冬季入試	2018年11月29日(木)～2018年12月19日(水)

※出願期間とは異なりますので、十分にご注意ください。

支払い後、「収納証明書」の部分を切り取り、様式3に貼付し、出願書類と共に提出してください。

※「収納証明書」の取得方法については、P.14「E-支払いサービスを利用する場合の入学考査料払込方法」参照のこと。

<注意>

E-支払いサービスにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくあるご質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>)を参照したうえで、E-サービスサポートセンターへ問い合わせてください。

(注) 入学考査料を納付したが出願しなかった場合、誤って二重に納付した場合には、入学考査料の返還申請ができます。本学ホームページの「入学考査料の返還について」([https://www.tmu.ac.jp/extra/download.html?d=assets/files/download/campus/8577/20171024\\_02expense\\_refund.pdf](https://www.tmu.ac.jp/extra/download.html?d=assets/files/download/campus/8577/20171024_02expense_refund.pdf))を参照したうえで返還請求を行ってください。

なお、クレジットカード支払いをした方がクレジットカードでの返還を希望する場合は、手数料1,540円が自己負担となります。

問合せ先 〒192-0397

東京都八王子市南大沢1-1

公立大学法人首都大学東京 総務部会計管理課 資金管理係 入学考査料返還担当

電話 042-677-1111 (内線1047)

(2019年3月31日消印有効)

# E-支払いサービスを利用する場合の入学考査料払込方法

## 1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

学校一覧から、**首都大学東京大学院（日本国内からの出願者専用）** を選択してください。  
**首都大学東京大学院（日本国外からの出願者専用）**



※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。



## 2 お支払い

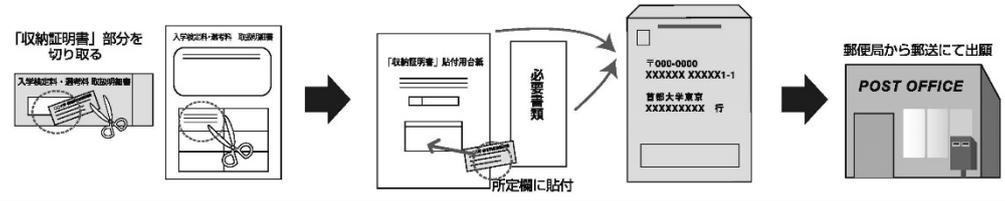
<b>セブン-イレブン</b> <small>【払込票番号:13ケタ】</small> ●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。 ※マルチコピー機は使用しません	<b>サークルK・サンクス</b> <small>【オンライン決済番号:11ケタ】</small> K stationへ各種支払い 11ケタの番号をお持ちの方 チケット受け取りはこちら オンライン決済番号を入力してお支払い <small>【オンライン決済番号】を入力</small>	<b>デイリーヤマザキ</b> <small>【オンライン決済番号:11ケタ】</small> レジにて「オンライン決済」と店員に言い、「オンライン決済番号」をお伝えください。 <b>セイコーマート</b> <small>【オンライン決済番号:11ケタ】</small> クラブステーションへ インターネット受付 各種代金お支払い <small>【オンライン決済番号】を入力</small>	<b>ペイジー対応ATM</b> <small>ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他</small> 「税金・各種料金(ペイジー)」を選択 収納機関番号に【58021】と入力 【お客様番号】 【確認番号】を入力 支払方法を選択 (現金またはキャッシュカード)し、 検定料をお支払い	※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。
<b>ローソン・ミニストップ</b> <small>【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】</small> Loppiへ 各種サービスメニュー 各種代金・インターネット受付 各種代金お支払い マルチペイメントサービス <small>【お客様番号】 【確認番号】 入力</small>	<b>ファミリーマート</b> <small>【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】</small> Famiポートへ 代金支払い 各種代金お支払い 番号入力画面に進む <small>【お客様番号】 【確認番号】 入力</small>	<b>ペイジー対応ネットバンク</b> <small>ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他</small> ネット/PCバンクにログインし、「税金・各種料金の払込(ペイジー)」をクリック 収納機関番号に【58021】と入力 【お客様番号】 【確認番号】を入力 画面上で金額を確認し、 検定料をお支払い(口座引落扱い)	<b>ネット専業銀行</b> <small>楽天、じぶん、ジャパンネット銀行他</small> お申し込み確定画面から「ネットバンクでの支払い」をクリック 支払う銀行を選択して、 インターネット/PCバンクにログイン <small>※ネット/PCバンクにログインする際は、E-支払いサイトの「基本情報入力」からログインしてください。その際は、11ケタの収納機関番号が必要です。</small> 払込内容を確認し、 検定料をお支払い(口座引落扱い)	Web申込みの際に、 支払いに利用するカードを選択 ↓ 画面の指示に従い、 支払手続を行ってください。

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して【収納証明書】を印刷してください。  
 ※プリンタのある環境が必要です。

## 3 出願

印刷した「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙の所定欄に貼る。



### ⚠ 注意事項

- 出願期間を入試要項等で確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00までとなります。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【収納証明書】を印刷して出願書類に貼付してください。
- 「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限りです。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

## 1.2 入学者選抜方法

出願書類、筆記試験及び面接により行います。

※放射線科学域では、学内からの進学者については筆記試験免除制度があります。

筆記試験免除制度の詳細は、放射線科学域にお問い合わせください。

## 1.3 入学試験について

### (1) 試験日程

夏季入試	2018年 9月 5日 (水)
冬季入試	2019年 2月 2日 (土)

※不測の事態により試験を実施できない場合のために、夏季入試は2018年9月6日(木)、冬季入試は2019年2月3日(日)に予備日を設定しています。

### (2) 試験会場

首都大学東京荒川キャンパス (東京都荒川区東尾久7-2-10)

### (3) 試験時間

学域	I	II	III
看護科学域	面接	英語	専門
	9:15～	13:15～14:15	14:30～16:00
理学療法科学域	英語	小論文	面接
	9:15～10:45	11:00～12:30	13:30～
作業療法科学域	英語	小論文	面接
	9:15～10:15	10:30～12:00	13:00～
放射線科学域	筆記(英語)	筆記(専門)	口述
	9:15～10:15	10:30～12:00	13:00～(※)
フロンティアヘルスサイエンス学域	英語	小論文	面接
	9:15～10:45	11:00～12:00	13:00～
ヘルスプロモーションサイエンス学域	英語	専門	面接
	9:15～10:15	10:30～11:30	13:00～

※ 開始時間を繰り上げる場合があります。

### (4) 出題分野等

学域	科目	分野
看護科学域	英語	看護学に関する英語
	専門	記述式(志望する分野の問題1問と他の分野の問題1問を選択して解答。ただし、助産学を志望する場合は、他の分野の問題としてリプロダクティブヘルス看護学を選択することはできない。リプロダクティブヘルス看護学を志望する場合は、他の分野の問題として助産学を選択することはできない。)

理学療法科学域 (一般選抜・社会人選抜共通)	英語	理学療法学に関する英文和訳
	小論文	一般問題
作業療法科学域 (一般選抜・社会人選抜共通)	英語	作業療法学に関する英語
	小論文	一般問題または作業療法学に関する内容
放射線科学域	筆記 (英語)	放射線科学に関する英文問題
	筆記 (専門)	放射線科学に関する基礎的知識、および志望分野に関する専門的知識に関する問題の2科目
	口述	研究計画書に関する口述試験
フロンティアヘルスサイエンス学域 (一般選抜・社会人選抜共通)	英語	各専門分野に関する英文
	小論文	保健科学、生命科学、神経科学などに関する内容
ヘルスプロモーションサイエンス学域 (一般選抜・社会人選抜共通)	専門	志望する研究分野の1問を選択し解答
	英語	長文読解、英文和訳、和文英訳

英語の試験に際して、英和辞典1冊(専門用語辞典及び電子辞書の持ち込み不可)の持ち込み参照を認めます。(ただし、ヘルスプロモーションサイエンス学域を除く。)

※ 1次選考合格者の発表(ヘルスプロモーションサイエンス学域のみ)

ヘルスプロモーションサイエンス学域では、筆記試験の結果をもとに1次選考を行います。1次選考合格者の発表場所および発表時間は、試験当日開始前に連絡します。なお、1次選考合格者のみが面接試験を受けることができます。

(5) 受験上の注意

- ① 受験者は、試験開始30分前までに試験場に入場してください。
- ② 試験開始後30分以上遅刻した者は受験することができません。
- ③ 面接は、受験者ごとに開始時間が異なりますので、指示に従ってください。
- ④ 昼食は、各自持参してください。(売店・学内食堂は営業していません。)
- ⑤ 学内及び周辺に駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関をご利用ください。
- ⑥ 試験日当日、交通機関のダイヤが大幅に乱れた場合の特別な対応について
  - ・交通機関の遅延等が発生した場合の対応については、午前6時30分頃首都大学東京 Twitter ([https://twitter.com/TMU\\_PR](https://twitter.com/TMU_PR)) に掲示しますので、ご確認ください。
  - ・その他の理由により試験開始時間までに試験場へ入場できないと判断したときは、荒川キャンパス管理部学務課教務係 電話03-3819-1211 大学院入試担当までご連絡願います。
- ⑦ 試験を所定の期日に実施できなかった又は完了できなかった場合、各試験日の予備日に再試験を行います。再試験を実施する場合は、夏季入試は9月5日(水)正午まで、冬季入試は2月2日(土)正午までに首都大学東京 Twitter ([https://twitter.com/TMU\\_PR](https://twitter.com/TMU_PR)) に掲示いたします。

## 14 合格発表

入試実施期	合格発表日
夏季入試	2018年 9月20日 (木) 正午
冬季入試	2019年 2月14日 (木) 正午

- ・荒川キャンパス内の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には、入学手続について説明した書類を当日午後3時まで交付し、以降は志願者本人宛に郵送します。
- ・電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。
- ・合格発表日に首都大学東京人間健康科学研究科ホームページに合格者受験番号一覧を掲載する予定です。

<http://www.hs.tmu.ac.jp/>

## 15 入学手続等

### (1) 入学手続期間

入試実施期	手続期限
夏季入試	2019年 2月22日 (金) ~ 2019年 2月28日 (木) <b>必着</b>
冬季入試	

手続に関する詳細事項は、合格発表後に交付する書類により確認してください。

なお、入学手続時には、所定の入学料の振り込みが必要です。入学手続書類受理後の返還は、入学を辞退する場合でも一切行いませんのでご注意ください。また、入学手続書類は、必ず簡易書留郵便として提出してください。簡易書留としない場合の事故については、一切責任を負いません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って申請してください。

※ 手続書類は夏季入試、冬季入試の合格者ともに2019年2月15日に発送予定です。

### (2) 入学料等

区分	金額	振込時期
入学料 (予定額)	東京都の住民 141,000円 (注1) それ以外の者 282,000円	入学手続時に振込
授業料 (予定額)	年額 520,800円 (注2)	原則として前期と後期の指定された期日に口座引き落とし

(注1) 「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等以内の親族が、入学の日(2019年4月1日)の1年前(2018年4月1日)から、引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。

(注2) 授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料については、減額または免除の制度があります(内容は、入学手続書類の同封書類でご確認ください)。また、長期履修制度の適用を受ける場合は、適用後の在学期間に応じて授業料を分割納付することになります。

## 16 追加合格

入学手続終了後、欠員が生じた場合等には、追加合格により欠員を補充する場合があります。追加合格がある場合には、2019年3月8日（金）以降、入学願書に記載された現住所等に電話により連絡します。追加合格者の入学手続については、追加合格の通知の際に指示しますので、それに従ってください。

## 17 留意事項

夏季入試での合格者は、合格通知書と一緒に郵送する「入学確約書」に必要事項を記入し、2018年10月31日（水）までに首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係まで郵送（消印有効）してください。入学を辞退する場合も、首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係入試担当までご連絡ください。

また入学手続を行った場合でも、次の場合には入学許可を取り消します。

- (1) 大学を卒業見込みで出願した者が大学を卒業できない場合など、2019年3月末までに、「3 出願資格」の各号を満たすことができなかった場合、または学位取得見込みで出願した者が、2019年3月末までに学位を取得できなかった場合
- (2) 出願書類又は出願資格の認定のために提出した書類に記載した事項が、事実と相違することが判明した場合

## 18 個人情報の取扱いについて

首都大学東京人間健康科学研究科では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめ御了承ください。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続を行うために使用します。  
また、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成等に使用します。

## 19 募集する分野と教員の一覧

募集要項「5 事前面談等」の定めるところにより、志望する分野の担当教員と必ず面談を行い、研究内容などについて相談を行ってください。面談の方法、日時については、担当教員の指示を受けて調整してください。

事前面談にあたっては「事前面談票」の書式（様式1）を使用することができます。

- (1) 電子メールによる場合  
一覧記載のメールアドレスに連絡が可能です。
- (2) ファクシミリによる場合  
03-3819-1406
- (3) 教員と連絡がつきにくい場合は、荒川キャンパス管理部学務課教務係までご連絡ください。  
03-3819-1211

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 看護科学域				
分野		指導教員		
育成期看護学	助産学 (助産師資格取得のコースではありません)	教授	安達 久美子	mwadachi [at] tmu.ac.jp
		准教授	菱沼 由梨	yuri_hs [at] tmu.ac.jp
	リプロダクティブヘルス看護学	准教授	木村 千里	ckimura [at] tmu.ac.jp
	小児看護学	教授	山本 美智代	ymichiyo [at] tmu.ac.jp
准教授		種吉 啓子	taneyosi [at] tmu.ac.jp	
成熟期看護学	成人看護学	教授	西村 ユミ	yumin [at] tmu.ac.jp
		准教授	福井 里美	satomif [at] tmu.ac.jp
	高齢者看護学	教授	織井 優貴子	ykorii [at] tmu.ac.jp
		准教授	増谷 順子	masuya [at] tmu.ac.jp
広域看護学	在宅看護学	教授	河原 加代子	hu_yuan [at] tmu.ac.jp
		准教授	島田 恵	megumi [at] tmu.ac.jp
		准教授	岡本 有子	yokamoto-hs [at] tmu.ac.jp
	公衆衛生看護学	教授	斉藤 恵美子	saito [at] tmu.ac.jp
	地域精神看護学	教授	*1 山村 礎	yamamura [at] tmu.ac.jp
		准教授	廣川 聖子	hiro-s [at] tmu.ac.jp
	国際看護/医療人類学	准教授	野村 亜由美	ayumin [at] tmu.ac.jp
看護倫理・管理学	看護倫理・管理学	教授	習田 明裕	shuda [at] tmu.ac.jp
		准教授	石川 陽子	ishikawa [at] tmu.ac.jp

\*1 2019年度は募集をしない

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 理学療法科学域				
分野		指導教員		
運動障害分析理学療法学	発達障害理学療法学	教授	新田 収	nittaosm [at] tmu.ac.jp
	障害予防理学療法学	教授	山田 拓実	yamada [at] tmu.ac.jp
	内部障害理学療法学	准教授	古川 順光	yfuru [at] tmu.ac.jp
	認知運動科学理学療法学	准教授	池田 由美	ikedayum [at] tmu.ac.jp
	神経系障害理学療法学	教授	網本 和	amimoto [at] tmu.ac.jp
身体機能回復理学療法学	固有受容性神経筋促通学	教授	*1 新井 光男	arai-mitsuo [at] tmu.ac.jp
	筋骨格系理学療法学	准教授	来間 弘展	kuruma [at] tmu.ac.jp
地域理学療法学	地域理学療法学	教授	浅川 康吉	yasakawa [at] tmu.ac.jp
*2 国際徒手理学療法学		教授	竹井 仁	takei [at] tmu.ac.jp

\*1 2019年度は募集をしない

\*2 2018年春季入試、秋季入学予定、学生募集要項は別途提示

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 作業療法科学域				
分野		指導教員		
心身機能作業療法科学	認知作業療法学	教授	大嶋 伸雄	oshima [at] tmu.ac.jp
	精神神経機能障害学	教授	塩路 理恵子	rshioji [at] tmu.ac.jp
	児童青年発達期作業療法学	准教授	伊藤 祐子	itoyuko [at] tmu.ac.jp
	老年心理行動分析学	准教授	蘭牟田 洋美	h_imuta [at] tmu.ac.jp
	脳機能障害支援学	准教授	宮本 礼子	miyamoto [at] tmu.ac.jp
作業行動科学	作業行動学	教授	石井 良和	yishii [at] tmu.ac.jp
	老年地域参加支援学	教授	小林 法一	n-koba [at] tmu.ac.jp
	作業科学	教授	ボンジェ ペイター	bontje [at] tmu.ac.jp
	精神作業療法学	准教授	谷村 厚子	tanimura [at] tmu.ac.jp
作業生活環境科学	作業生活支援学	教授	小林 隆司	ryukoba [at] tmu.ac.jp
	作業遂行分析学	准教授	石橋 裕	yu-ishi [at] tmu.ac.jp
	福祉機器関連適用学	准教授	井上 薫	inoue [at] tmu.ac.jp
	生活環境分析学	准教授	橋本 美芽	mime.h [at] tmu.ac.jp

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 放射線科学域			
分野	指導教員		
核医学物理学・保健物理学	教授	福士 政広	fukushi [at] tmu.ac.jp
	准教授	井上 一雅	kzminoue [at] tmu.ac.jp
放射線治療物理学	教授	齋藤 秀敏	saitoh [at] tmu.ac.jp
	准教授	明上山 温	atusi [at] tmu.ac.jp
医用計測システム学	教授	小倉 泉	ogura [at] tmu.ac.jp
	准教授	眞正 浄光	shinsho [at] tmu.ac.jp
医用画像診断学	教授	古川 顕	akiraf [at] tmu.ac.jp
	教授	白川 崇子	t-shirakawa [at] tmu.ac.jp
放射線計測学	教授	加藤 洋	katoh [at] tmu.ac.jp
画像診断システム学	教授	妹尾 淳史	senoo [at] tmu.ac.jp
	准教授	根岸 徹	negishit [at] tmu.ac.jp
医用画像情報学	准教授	関根 紀夫	sekine [at] tmu.ac.jp
	准教授	乳井 嘉之	newyoshi [at] tmu.ac.jp
放射線診断物理学	准教授	沼野 智一	t-numano [at] tmu.ac.jp

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 フロンティアヘルスサイエンス学域			
分野	指導教員		
脳機能解析科学	教授	菊池 吉晃	ykikuchi [at] tmu.ac.jp
生体運動解析科学	教授	渡邊 賢	masaru [at] tmu.ac.jp
機能形態解析科学	教授	易 勤	yittmiu [at] tmu.ac.jp
地域保健活動評価論	教授	猫田 泰敏	nekoda [at] tmu.ac.jp

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 ヘルスプロモーションサイエンス学域				
分野	専門分野	分野番号	指導教員	
適応科学	運動生理学・行動生理学	①	教授	北 一郎 kita-ichiro [at] tmu.ac.jp
	分子生物学	②	教授	藤井 宣晴 fujiin [at] tmu.ac.jp
	生体機能・神経-筋生理学	③	准教授	山内 潤一郎 yamauchi [at] tmu.ac.jp
	細胞生物学・味覚生理学	④	准教授	眞鍋 康子 ymanabe [at] tmu.ac.jp
行動科学	認知科学・実験心理学	⑤	教授	樋口 貴広 higuchit [at] tmu.ac.jp
	運動生理学・神経科学	⑥	准教授	西島 壮 t-nishijima [at] tmu.ac.jp
栄養・食品科学	栄養生化学	⑦	教授	*1 篠田 粧子 sshinoda [at] tmu.ac.jp

\*1 2019年度は募集をしない

## 事前面談票

本面談票は、出願前に行う志望する分野の担当教員との面談に際し使用することができます。担当教員の指示がある場合、面談時または郵送、ファクシミリなどで提出してください。

事前面談 希望教員	
--------------	--

	年      月      日		ふりがな 氏 名	
志望(予定)	人間健康科学研究科	学域		分野
連絡先	① 〒			
(日中確実に 連絡がつく所 を2ヶ所お書 きください)	② 〒	tel	(      )	
	③メールアドレス:	tel	(      )	

希望する研究テーマ など
質問事項
その他

※ 本様式は、本学ホームページからダウンロードできます。

# 入学願 書

志望学域	学域		※1 受験番号	
志望分野	第1志望(全員記入) 分野		第2志望 分野 (放射線・ヘルスプロモーションサイエンス学域を除く)	
	分野番号:	専門分野:	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 社会人選抜 (看護・放射線科学域を除く)	
※2 ヘルスプロモーションサイエンス学域のみ、記入のこと。				
ふりがな 氏 名	男・女		志望分野の担当教員署名・捺印	
生年月日	昭和・平成 年 月 日 ( 歳)		印	
現住所	〒 TEL( ) - E-mail			
日中の連絡先	〒 TEL( ) - E-mail			
学 歴 及 出願資格 裏面有 <input type="checkbox"/>	学校名(資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
資 格 免 許	名称(種別)		取得(免許)年月日・番号	取扱(認定)機関
			年 月 日・No.	
			年 月 日・No.	
			年 月 日・No.	
			年 月 日・No.	
職 歴 研 究 歴 裏面有 <input type="checkbox"/>	在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所		職位(職務分野)
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 住所		( )
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 住所		( )
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 住所		( )
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 住所		( )	

- ・※1「受験番号」欄は、記入しないこと。
- ・※2「志望分野」欄の「分野番号・専門分野」は、ヘルスプロモーションサイエンス学域のみ記入のこと。
- ・欄には、該当する箇所にチェックを入れてください。
- ・第二志望の記載にあたっては、各学域の定める基準に合致させてください。
- ・「学歴」欄は、高等学校から、最終学歴(在学中を含む)まで年次順に記入してください。
- ・出願資格(3)(4)(5)(9)にあたる場合は「学歴及び出願資格」にて裏面にも記入してください。
- ・「資格・免許」欄には、学位(学士以上)も記入してください。
- ・「職歴・研究歴」欄には、従事期間及び職務分野も記入し、現在に至る場合はその旨明記してください。
- ・学歴、職歴欄が不足する場合は、「裏面有」にチェックを入れ、裏面に追加記入してください。
- ・出願受理後は、出願書類及び入学考査料は理由を問わず返還しません。

学歴及び出願資格(表面の続き)

※出願資格の(3)、(4)、(5)、(9)で外国の学校教育の課程を修了した方は、小学校(初等教育)に相当する学校から順番に在学年月と学校名を記載してください。(高等学校以降の学校に相当する学校については表面に記載してください。)

学校名(資格認定の場合は機関名)	期 間	資 格
	年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
	年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
	年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
	年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
	年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学

職歴、研究歴(表面の続き)

在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所	職位(職務分野)
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 ----- 住所	( )
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 ----- 住所	( )
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 ----- 住所	( )
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 ----- 住所	( )

2019年度 首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科  
写 真 票

博士前期課程	学域
--------	----

受験番号 ※記入しないこと	
------------------	--

志望分野	分野	
	分野番号: 専門分野: ※ ヘルスプロモーションサイエンス学域のみ記入	
ふりがな		性別
氏 名	昭和・平成 年 月 日生 ( 歳)	男・女

写真貼り付け欄

3か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きの写真を枠内に貼り付けること。  
写真の裏面に志望分野と氏名を記入のこと。(縦4cm×横3cm)

PC入力ではなく、必ず自書してください。

2019年度 首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科  
受 験 票

博士前期課程	学域
--------	----

受験番号 ※記入しないこと	
------------------	--

志望分野	分野	
	分野番号: 専門分野: ※ ヘルスプロモーションサイエンス学域のみ記入	
ふりがな		性別
氏 名	昭和・平成 年 月 日生 ( 歳)	男・女

【受験上の注意】

- ①受験者は、試験開始30分前までに試験場に入場してください。
- ②試験開始後30分以上遅刻した者は、受験することができません。
- ③面接は、受験者ごとに開始時間が異なりますので、指示に従ってください。
- ④昼食は、各自で持参してください。(売店・学内食堂は営業していません。)
- ⑤学内及び周辺に駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関をご利用ください。
- ⑥試験日当日、交通機関のダイヤが大幅に乱れた場合の特別な対応について
  - ・試験当日6時30分に試験実施についての案内を本学Twitter ([https://twitter.com/TMU\\_PR](https://twitter.com/TMU_PR))にて、周知いたしますのでご確認ください。
  - ・その他の理由により試験開始時間までに試験会場へ入場できないと判断したときは、荒川キャンパス管理部学務課教務係(電話03-3819-1211)大学院入試担当までご連絡願います。

PC入力ではなく、必ず自書してください。

(切り取らないこと)

机 上 票
受験番号 ※記入しないこと

(切り取らないこと)

振込票等貼付欄
はがれないように 全面のり付けすること

※受験番号

## 研究計画書

記入にあたっての注意

入学後に研究を希望する課題について、概要を1,000字程度にまとめて記入してください。  
記入後、記載年月日を記入し、押印すること。

記載年月日

西暦

年

月

日

氏名：

印

研究テーマ

研究計画

- (注) ・「※受験番号」欄は、記入しないこと。  
・欄が不足する場合は、「裏面に続く」と記入し、裏面に追加記入してください。  
・本様式は、本学ホームページからダウンロードできます。また、本様式に準じてパソコン等で作成することができます。(但し、署名欄への押印が必要です。)

※受験番号

## 研究業績等調書

	学域		分野
		氏名	

下記に挙げる研究業績等はありません。

著書・学术论文・研究発表・ 特許等の名称	発行又は発表の 年月日	発行所・発表雑誌 又は発表学会等の名称	共著者又は 共同研究者名
著書			
学术论文 (含: 卒業論文)			
学会発表 (施設内発表含む)			
その他			

- (注) ・ヘルスプロモーションサイエンス学域を除き、上記項目に該当する業績がない場合でも、にチェックを入れ必ず提出してください。
- ・「※受験番号」欄は記入しないこと。
  - ・「著書、学术论文、研究発表等」の欄は最新のものから順次記載すること。
  - ・「共著者又は共同研究者名」著書、学术论文、研究発表等の記載順に記載し、筆頭者には○を付け、自分の名前に下線を付すこと。
  - ・その他には、社会的活動等を含めることができます (内容、期間を記載すること)
  - ・この調書は、この様式に準じてパソコン等で作成することができます。(A4版)
  - ・本様式は、本学ホームページからダウンロードできます。(本様式に書き切れない場合は、同様の形式のものを付加してください。)

2019年度 首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科

※整理番号

(博士前期課程 \_\_\_\_\_ 学域)

## 入学試験出願資格認定申請書

ふりがな 氏名				男
生年月日	昭和・平成 年 月 日			女
現住所	〒 TEL( ) - E-mail			
日中の 連絡先	〒 TEL( ) - E-mail			
学歴 及 出願資格	学校名(資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込・年在学
職 歴	在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所		職位(職務分野)
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称	住所	( )
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称	住所	( )
研究歴	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称	住所	( )
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称	住所	( )
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称	住所	( )
資 格 免 許	名称(種別)	取得(免許)年月日・番号	取扱(認定)機関	
		年 月 日・No.		
		年 月 日・No.		
学 会 その他に おける 活動状況	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			

(注) ・「※整理番号」欄は、記入しないこと。

- ・「学歴」欄は、高等学校から、最終学歴(在学中を含む)まで年次順に記入してください。
- ・「職歴・研究歴」欄には、従事期間及び職務分野についても記入し、現在に至る場合はその旨明記してください。
- ・「学会その他における活動状況」欄には、資格認定に際して参考となる活動等を記入してください。
- ・欄が不足する場合は、「裏面に続く」と記入し、裏面に追加記入してください。

〒116-8551

東京都荒川区東尾久7丁目2-10

首都大学東京 荒川キャンパス管理部 学務課教務係

『博士前期課程入学試験』担当 行

簡易書留

『博士前期課程

学域願書在中』

## 出願書類提出チェックリスト

募集要項「10 出願書類等」の記載内容をもう一度確認のうえ、  
封入する書類についてこちらのチェック欄に○をつけてください



①入学願書（担当教員の署名捺印が必要です）	
②受験票・写真票（写真1枚、縦4cm×横3cmを貼付）※PC入力ではなく、必ず自書してください。	
③入学考査料の 振 込	入学考査料払込金受取書による支払：「払込金受取書」を②に添付 ----- E-支払いサービスによる場合：「収納証明書」を②に添付
④卒業（見込）証明書（出身校で発行された日本語または英語表記のもの）	
⑤成績証明書（出身校で発行された日本語または英語表記のもの）	
⑥研究計画書（押印必須、ヘルスプロモーションサイエンス学域は出願資格審査申請者以外不要）	
⑦研究業績等調書（ヘルスプロモーションサイエンス学域は出願資格審査申請者以外不要）	
⑧連絡用宛名シール	
⑨受験票返信用封筒（362円分の切手（速達料金含む）を貼付、送付先住所を記入）	
⑩免許証の写し（理学療法・作業療法の社会人選抜区分で受験する場合のみ、両面コピー）	
⑪在職証明書（社会人選抜区分で受験する場合のみ）	
⑫戸籍個人事項証明書（出願条件等により必要な場合のみ）	
⑬住民票の写し又はパスポートの写し（出願条件等により必要な場合のみ）	

◎この紙を出願書類送付用の封筒に貼り、簡易書留にて郵送してください。  
封筒と郵便料金は出願者の負担となります。

2019年度(平成31年度)

首都大学東京大学院人間健康科学研究科

博士前期課程学生募集要項

2018年6月発行

発行 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係

〒116-8551

東京都荒川区東尾久7-2-10

電話 03-3819-1211

印刷所 社会福祉法人 東京コロニー 東京都大田福祉工場

# 首都大学東京 荒川キャンパス への交通案内



## ★ 交通

- ◆ J R 京浜東北線 王子駅
  - 地下鉄南北線 王子駅
  - 地下鉄千代田線 町屋駅
  - 京 成 線 町屋駅
- から都電荒川線「熊野前」駅下車徒歩3分

- ◆ J R 山手線 日暮里駅・西日暮里駅
  - J R 京浜東北線 日暮里駅・西日暮里駅
  - J R 常磐線 日暮里駅
  - 地下鉄千代田線 西日暮里駅
  - 京 成 線 日暮里駅
- から日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車徒歩3分

- ◆ J R 常磐線
  - 地下鉄日比谷線
  - 地下鉄千代田線
  - 東武伊勢崎線
  - つくばエクスプレス
- 北千住駅から都バス（端44系統）駒込病院前行  
「首都大荒川キャンパス前」下車

- ◆ J R 山手線
  - J R 京浜東北線
- 田端駅から都バス（端44系統）北千住駅前行  
「首都大荒川キャンパス前」下車